


Windows 8.1 における JIS 2004 対応暫定処置について

Windows 8.1 では、JIS X 0213:2004（以下「JIS 2004」）対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であった JIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。
Windows 8.1 にて電子入札システムをご利用いただく場合には、当面、以下の設定を行っていただけますようお願いいたします。

<スタート画面から IME を設定する場合>

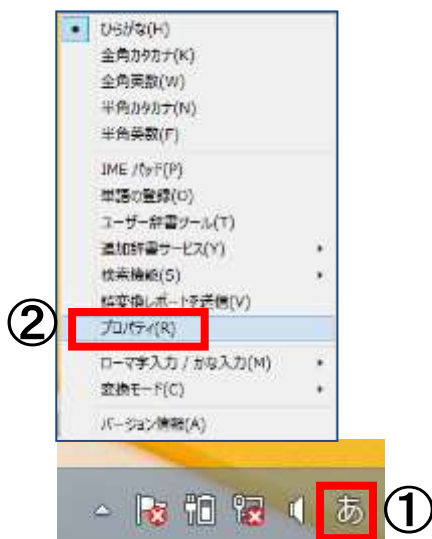


1. チャームを表示し、[検索] を押下します。
(チャームは[] + [C] で表示されます。)



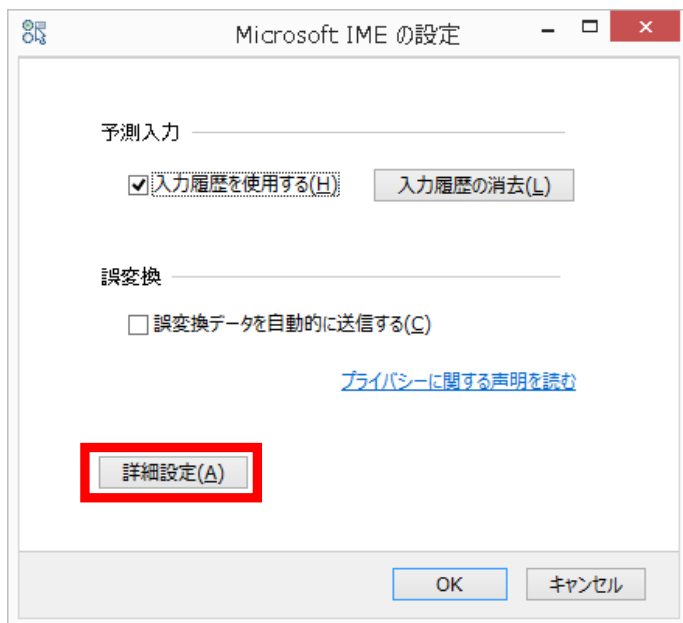
2. ①[検索] 欄に、[IME] と入力します。
②[Microsoft IME の設定 (日本語)] を選択します。

<デスクトップ画面から IME を設定する場合>

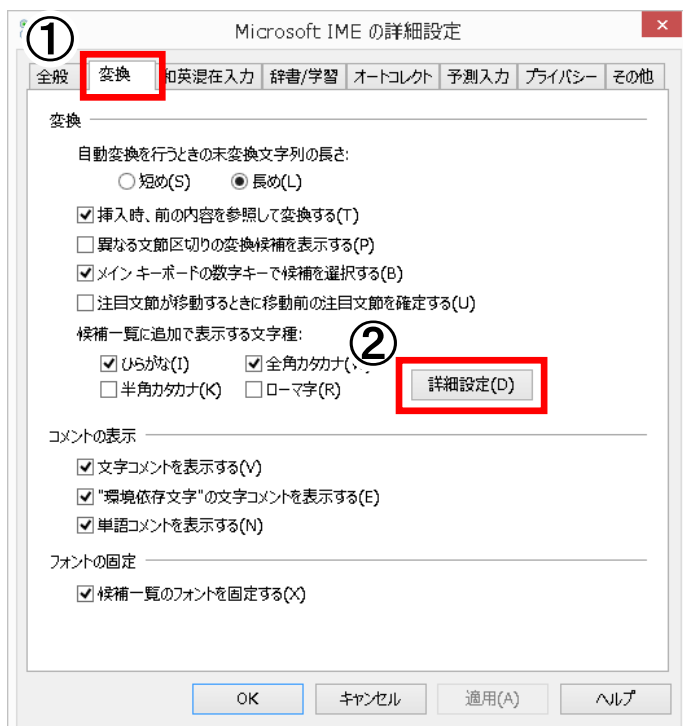


1. ①言語入力アイコン（「あ」「A」など）を
右クリックして表示されるメニューから
②「プロパティ」を選択(左クリック)します。

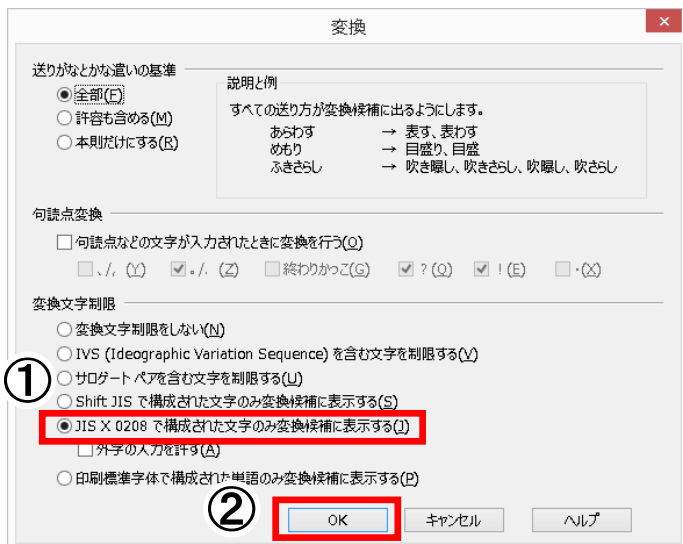
<IME の設定>



1. [詳細設定] を選択します。



2. ① [変換] を押下します。
② [詳細設定] を選択します。



3. ① [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する] にチェックをつけます。
② [OK] を選択します。

Windows 10 における JIS 2004 対応暫定処置について

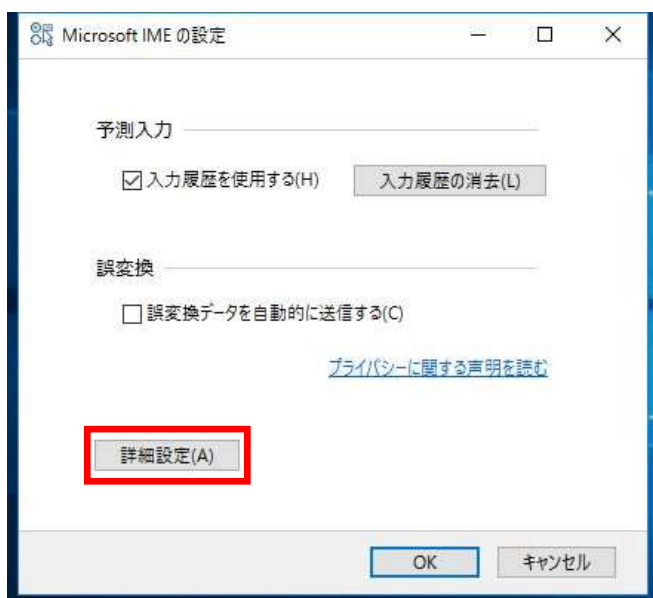
Windows 10 では、JIS X 0213:2004（以下「JIS 2004」）対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であった JIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。
Windows 10 にて電子入札システムをご利用いただく場合には、当面、以下の設定を行っていただけますようお願いいたします。



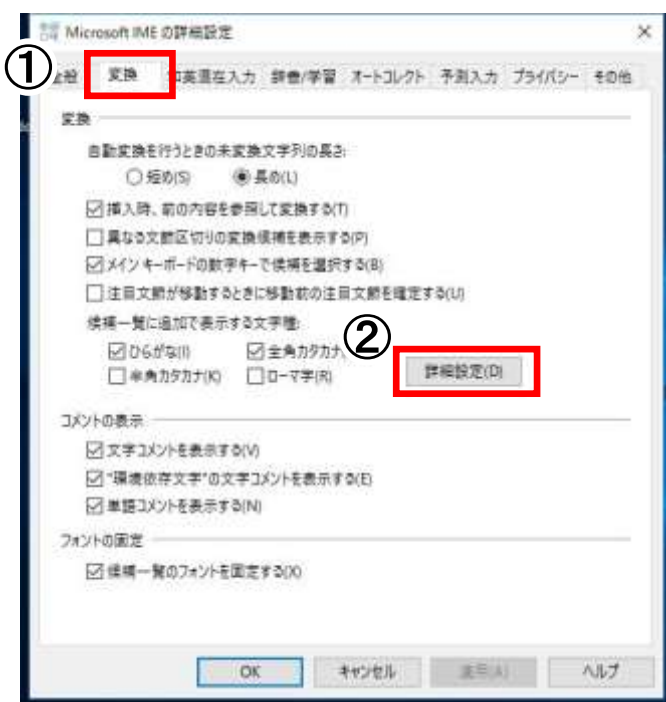
1. 言語入力アイコン（「あ」「A」など）を右クリックして表示されるメニューから「プロパティ」を選択します。



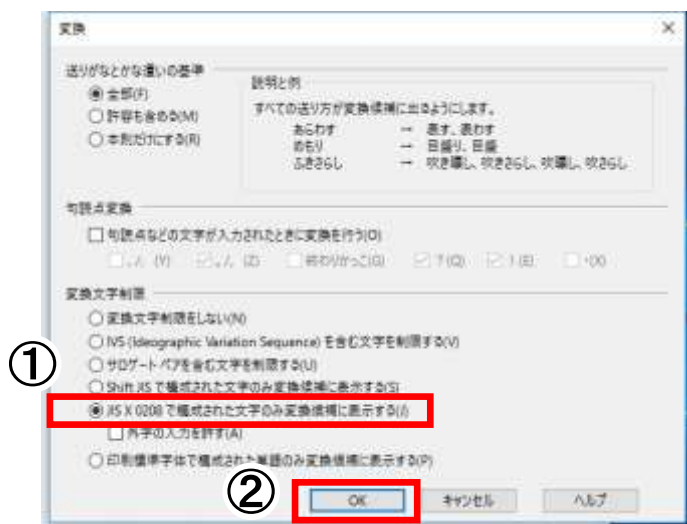
<IME の設定>



1. [詳細設定] を選択します。



2. ① [変換] を押下します。
- ② [詳細設定] を選択します。



3. ① [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する] にチェックをつけます。
- ② [OK] を選択します。

Windows 11 における JIS 2004 対応暫定処置について

Windows 11 では、JIS X 0213:2004（以下「JIS 2004」）対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であった JIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。
Windows 11 にて電子入札システムをご利用いただく場合には、当面、以下の設定を行っていただけますようお願いいたします。



1. 言語入力アイコン（「あ」「A」など）を右クリックして表示されるメニューから「設定」を選択します。

<IME の設定>



2. [全般] を選択します。

文字の種類と文字セット

実機候補の一覧に含める文字の種類を選択する

- ひらがな
- 全角カタカナ
- 半角カタカナ
- ローマ字

実機候補の一覧に含める文字セットを選択する

- すべて
- FWSを除く
- サロゲートペアを除く
- Shift-JISのみ
- JIS X 0208のみ

EUDC 文字の入力を許可する

3. [文字の種類と文字セット] にある [JIS X 0208 のみ] をクリックしチェックを入れます。